

記入例

組機様式第8号

委託事業場

住所 〒460-0001
 名古屋市中村区名駅1-1

事業場名 (株) 佐藤建築

事業主名 佐藤一夫 殿

労働保険等 一括有期事業総括表
 算定基礎賃金等の報告

労働保険番号

府	県	所	管	轄	基 幹 番 号				枝 番			
2	3	1	1	4	9	3	9	9	5	0	0	1

事務組合名 愛友会

事業場TEL: 052-561-0101 (TEL: 052-561-0001)

業種番号	事業の種類	開始時期	1. 請負金額	労務費率	2. 賃金総額	労災保険率等	引当料率	保険料等	3. 一括有期事業報告書
		*1	① 円		② 千円			③ 円	2 枚添付
31	水力発電施設 ずい道等新設 事業	①		18		89			4. 常時使用労働者数 15
		②		19		79			
		③		19		62			
		④		19		34			
32	道路新設事業	①		20		16			5. 事業の概要 3504
		②		20		11			
		③		19		11			
		④		19		11			
33	舗装工事業	①		18		10			6. 新年度賃金見込額 ① 前年度と同額 ⑦ ② 前年度と変わる
		②		18		9			
		③		17		9			
		④		17		9			
34	鉄道又は軌道 新設事業	①		23		17			7. 延納の申請 1. 一括納付 ② 分納(3回)
		②		25		9.5			
		③		24		9			
		④		19		9			
35	建築事業	①		21		13			3. 委託解除年月日 4. 委託解除拠出金納付済
		②		23		11			
		③		23		9.5			
		④	12,570,000	23	5,750	9.5	5,146,250		
38	既設建築物設 備工事業	①		22		15			7. 延納の申請 1. 一括納付 ② 分納(3回)
		②		23		15			
		③		23		12			
		④	8,120,000	23	1,886	12	2,263,200		
36	組立又は 取付に關 するもの	①		38		7.5			*1 開始時期 ① C 平成24年4月1日～ 平成27年3月31日 ② B 平成27年4月1日～ 平成30年3月31日 ③ A 平成30年4月1日～ 令和6年3月31日 ④ 1 令和6年4月1日～
		②		40		6.5			
		③		38		6.5			
		④		38		6			
	機械の 据付け 事業	①		21		7.5			
		②		22		6.5			
		③		21		6.5			
		④		21		6			
37	その他の建設 事業	①		23		19			*2 特別加入者・保険料 算定基礎額の計
		②		24		17			
		③		24		15			
		④		23		15			
計					7,636		77,257		
特別加入者 ④			2人分		8,030	9.5	76,285	申告済概算保険料	
保険料計								123,600 円	
一般拠出金 ⑤					7,636		152		

※ 記入にあたっては、裏面「記入のしかた」を参照して下さい。

No	特別加入者の氏名	承認された基礎日額	適用月数	希望する基礎日額	No	特別加入者の氏名	承認された基礎日額	適用月数	希望する基礎日額	No	特別加入者の氏名	承認された基礎日額	適用月数	希望する基礎日額
01	佐藤一夫	10000	12	11000 円	02	佐藤健二	12000	12	0 円					
				00 円					00 円					00 円
				00 円					00 円					00 円
				00 円					00 円					00 円

別途一括有期事業報告書の明細及び算定基礎賃金等を上記のとおり総括して報告します。

令和 Y 年 4 月 15 日 事業主氏名 (株) 佐藤建築 佐藤一夫

	予備欄1	予備欄2	予備欄3
1期			
2期			
3期			

労働局労働保険特別会計歳入徴収官 殿 愛知 作成者氏名 木村恵利

一括有期事業総括表
「労働保険等算定基礎賃金等の報告」 記入のしかた

- ①「1.請負金額」欄・・・別紙「一括有期事業報告書」(様式第7号)において記入した請負金額を転記して下さい。但し、事業の開始時期が平成27年3月31日以前の場合、請負金額(消費税を含む)に108分の105を乗じて得た額を記入して下さい。

林業の場合は記入の必要はありません。

- ②「2.賃金総額」欄・・・「1.請負金額」に所定の労務費率(%表示)を乗じて賃金総額を算出し千円単位で記入します。

※③「保険料等」欄・・・「2.賃金総額」に所定の労災保険率を乗じて保険料額を算出し記入します。

- ※④「特別加入者」欄・・・特別加入者の合計人数を記入し、保険料算定基礎額の計を千円単位で記入します。その後、所定の労災保険率を乗じて特別加入者のみの保険料額を算出し記入します。

- ※⑤「一般拠出金」欄・・・平成19年4月1日以降開始の事業より一般拠出金の対象となります。該当する期間の賃金総額を合計し、一般拠出金率を乗じて拠出金を算出し記入します。なお、一般拠出金率は0.02/1000で、1円未満の端数は切り捨てます。

※ ③④⑤に関しては、労働保険事務組合の方で記入することもあります。委託先の事務組合の指示に従ってください。

- ⑥「適用月数」

「希望する基礎日額」欄・・・特別加入の承認を受けている者で、引き続き加入を希望する場合は、希望する日額を記入します。(概算適用月数は特に記入する必要はありません) 脱退する場合は、概算適用月数と希望する日額を「0」にします。委託解除を除き、追加の加入及び特別加入者でなくなった者は届出が必要です。

- ⑦「6.新年度賃金見込額」欄・・・原則として「1.前年度と同額」に○を付して下さい。賃金見込額が大幅に変動(2倍以上または1/2以下)することが見込まれる時のみ「2.前年度と変わる」に○を付し、その見込額を千円単位で記入します。